

授業科目名	初等生活
科目番号	CB23641
単位数	1.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	夏季休業中 集中
担当教員	遠藤 優介
授業概要	小学校生活の教育目標について考察する。指導計画作成の手順の例を説明し、その手順にしたがって班毎に作成した指導案を発表させ、改善案を全員で検討する。受講生に意見を求めたり、指導案の発表なども行う予定である。また、実際にビデオ等で撮影した映像を分析しながら、今後あるべき生活の授業についても検討する。
備考	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 9/6,9/7 詳細後日周知 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識、教育学的実践力
授業の到達目標（学修成果）	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科の創設経緯と教科目標を理解し、その要点を説明することができる。 ・生活科の教育内容を構造的に捉え、その特徴を説明することができる。 ・生活科における指導方法と教材の特徴を説明することができる。 ・生活科における評価手法の特徴を説明することができる。 ・生活科授業（1時間分）の学習指導案を作成することができる。
授業計画	生活科で取り扱う内容に関して、具体的な学習テーマに即して、検討する。 第1回 教科「生活科」創設の歴史 第2回 生活科の目的・目標 第3回 スタートカリキュラムとしての生活科カリキュラム 第4回 生活科カリキュラムの構造 第5回 生活科の教授・学習過程 第6回 生活科の教材 第7回 生活科の評価 第8回 ビデオを通して見る生活科の授業の実際 第9回 生活科の学習指導案の作成 第10回 生活科の授業づくりとまとめ
履修条件	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る。
成績評価方法	レポート・授業中の小課題（80%）と授業参加への積極性（20%）を総合して判断する。 総点において90点以上をA+、80点以上90点未満をA、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をC、60点未満をDと評価する。 なお、出席回数が授業全体の2/3未満である場合には、評価の対象としない。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業内で扱った内容に関して復習をすること。興味を持った内容に関して、授業内で紹介する参考書等を手掛かりに深く調べてみる。
教材・参考文献・配付資料等	1、2の文献については、講義が始まる前まで、購入しておくことが望ましい。その他の参考書等については、授業内で紹介する。 1. 文部科学省、『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説生活編』、東洋館出版社、2018年。 2. 片平克弘・唐木清志編著、『MINERVAはじめて学ぶ教科教育10 初等生活科教育』、ミ

教材・参考文献・配付資料等	ネルヴァ書房、2018年。 その他、適宜印刷資料を配付する。
オフィスアワー等（連絡先含む）	遠藤（木曜11:30～12:30）人間系学系棟B422
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	授業時間外においても生活科教育に関係する事柄に関心を持ち、関連の情報に積極的に接していることが望ましい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	TA配置有り(1名)
キーワード	生活科、教材開発、学習指導案作成、評価